

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第1区分
 【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2000-249063(P2000-249063A)

【公開日】平成12年9月12日(2000.9.12)

【出願番号】特願平11-51688

【国際特許分類第7版】

F 04 B 39/00

F 04 B 27/08

【F I】

F 04 B 39/00 107 E

F 04 B 39/00 A

F 04 B 27/08 A

F 04 B 27/08 D

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月26日(2004.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

一対のセンタハウジング11, 12は相互に固定され、それらの前後にはフロントハウジング13及びリヤハウジング14がそれぞれバルブプレート15, 16を介して固定されている。前記両センタハウジング11, 12, フロントハウジング13及びリヤハウジング14はアルミニウム合金よりなる。前記両センタハウジング11, 12間にはラジアルベアリング17を介して駆動シャフト18が回転可能に支持されている。駆動シャフト18の中間部には斜板19が固定されており、その斜板19はスラストベアリング20によりフロントハウジング13及びリヤハウジング14に支持されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

そして、駆動シャフト18が回転されると、斜板19が一体に揺動回転され、この揺動回転によりピストン22が往復動される。このため、外部冷媒回路(図示しない)に接続された吸入室24から吸入ポート25及び吸入弁26を介して冷媒ガスがシリンダボア21内に吸入される。そして、その冷媒ガスが圧縮されて吐出ポート27及び吐出弁28を介して吐出室29に吐出され、その吐出室29から前記外冷媒回路に送出される。